

私の飯場体験談

明輝で三万残した F さんの場合は：

最初から話をすると、六月六日の朝一の時頃に飯場に行こうと思ってセンターに出かけて、明輝のマイクロボスに乗り込んだ。飯場についたのが十二時ぐらいかな、すぐ屋メシを食ってくれ、ということでもメシを食ってるとオヤジが出て来て、「今日は何の用や」。

明輝には以前に借金で私の労働相談で行ったことがあるんだよな、それで俺の顔を覚えてたらしい。一日休くから頼むわ、というたら、黙ってポケーと立ってたわ。

結局、六日に行つて、二日後休んだから一八日に戻つてきたわけね。

条件は土木雜役、五千円でメシ代千円。精進すると、食費が一万円、前借が八千円、そして働いてない日の食費が二千円、それ

を差し引いて手取り三万円。これもう、ものすごく成績優秀な方ね。将う時に飯場の仲間にとりうと、みんなビツクリてたもの。大概は通ぜらギヤンプル、メシの足こまいなんかで毎日二と三千円借りてるし、服を買つたりなんかしてさから、一日働いても二万円残すのは少いみたいだね。長い間いても、あんがい金を残してない。

明輝はとにかく規模がでかい。センターへ求人に来てる飯場の中でも、大ききからいへば五本の指に入るんじゃないかな。オヤジに聞いたたら二百人いるって言つてたわね。製造業でも二百人従業員がいるというところ相当なもんだけど、人天出くというのは一握のサービスマンだから、並の中小企業よりはるかに大きいことになる。

新地はフレハフが一。様あるのかな。同じ敷地内に上中組という敷地があつていたぶん親戚だろうと思つけど、それもあるから一。様は二えるかなあ。

来る。二は、そのフレハフを一。置すつに仕切つて、一部に四人、各室テレビ付き。

仕事は一。日ずうつと建築仕事、九日間。は同じ現場でバウチン建材の片付け。一日は別のところで、その手元、これも飯口つバウチンのポストなんかの片付けね。

メシはともかくひどいね。現場でメシを食つたろう、その時にまずメシの味が出るわけだ。ウシのイサをくわして、大根の葉というのはウシがくうんだ。と。大根の葉は栄養はあるんだらうけど、毎日毎日食でさされるんじや、そうもいいにくなる。

だから、たいていの者は金を借りて、自分で食つたりしてる。特に長期のボーシンになつたら、自分でメシ食つてるんじやな

いのかな。自腹で。

風呂の時のなんか、手元のクラスは一。結にマズイな言いながら食つてたけど、ボーシンクラスは二。ともなくいなくなる。

朝と夜は寝が楽くても、メシのおかわりけ出さるから墨は足りるんだけど、風呂の当は風呂に悪い。仕方がないから、食室にゴッソリ使んであるのから取る時に、手一つ、フトコロ一つというぐあいに二。年当を持って現場に出た。なんにちやわんかったな。

全体の感じとしては、京都の西大路に室の小さいのがある、という感じだな。

みんな共通してるだろう、金がなく、金で生活するが飯場に行くか、それ以外にない。そういう同じ仲間の集りだという連帯感がある。働いてるボーシンクラスでも堅苦しい人はいきはないね。職人も通いはいなくて、センターから来て長期化した。かたがただった。ともかく独特のふんいき。

『ピンハネは一割が国のオキテ』

釜野安好

「続・人夫出の儲け」なるけつたいな作文を書き送った四、五日後、週刊文春の水着モデルの大森事件に關した記事において、次の様なモデルクラブの内実を記した文章に出会った。

大要は――

一、現在の日本の職安法では、特殊な技能を要求される職種以外は有料の職業紹介が禁じられている。モデルクラブはその特殊の例外規定によって存立を許されている業界で、大森労働大臣の許可がある。

二、参考までに職業紹介の手数料として法的に認められているのは、ギャラの一〇%。モデルへのギャラとは別に、求人側から事務所に払われる。

釜で働かねばならぬ身としては、あまり

にも人夫出のピンハネがきつ過ぎるのではないかと日頃考えていたが、これを読んで、まさしくこれぞ正解であると思つた。国家公務員上級職とよばれる天下の秀才が海外事情等を視察のつえ、考察・決定されたのだから、決定事項は誰が考えてもアタリマエの事ではある。

わがや法律なんぞ勉強した事もない。高校だけばかりから三番位で卒業さしてもらった事があるが、労働基準法・職安法なんぞというところものには縁もゆかりもなかった。もちろん右翼屋さんの理論も、赤旗屋さんの本も読んだことはない。

ただ、商売人の息子ゆえか、金の出入りにはカンが働く。その感をもとに、聞いたり考えたりして、今まで、現世に投稿し